

# 医療連携だより

公立置賜総合病院医療連携・相談室

☎0238-46-5000 内線 1410

特集:

OKI-net の  
現状とこれから

医療連携部長  
山田昌弘 ……1

糖尿病  
研究会報告 ……2

相談支援センター  
患者サポート  
……3

医療連携・相談室  
からのお知らせ  
……4

## OKI-net の現状とこれから

医療連携部長 山田 昌弘

(置賜地域医療情報ネットワークシステム事務局)

常日頃、置賜広域病院組合の医療連携につきましては多大なご協力とご理解を賜り、誠にありがとうございます。お陰様で置賜病院も開院 12 年を経過する所となり、干支で言いますと一回りということになります。医療連携についてはまだまだ問題がありますが、一つの節目として今新しい連携のあり方も模索しておりますので、これからもよろしく願い申し上げます。

さて、OKI-net も開始から 1 年が過ぎ、徐々にではありますが参加施設が増えてきております。今年 6 月には訪問看護ステーション、介護施設の登録もありました。現在 1,500 名程の患者さんの登録がありますが、これからも置賜全体の医療情報共有システムとして整備、拡充していく考えでおりますので、よろしく願いいたします。施設



登録や患者登録のところで手続きが止まるケースが多いようですので、手続きの簡略化について改善に努めて参りますが、最もデリケートな個人情報を取り扱いますの

で、ご理解の程よろしく願いいたします。国の地域医療再生計画に基づき、全国至る所で OKI-net の様な情報共有システムが出来ており、7.7.に酒田で行われた「全国 ID-Link (OKI-net の基本システム) 研究会」では全国から 250 名以上の参加者がありました。県内の事例報告として OKI-net の報告も行って参りましたが、山形県では庄内に同じような「ちようかいネット」があり、山形大学も全県ネットに向けて動き出しておりますので、県全体のネットワーク化も夢ではなくなっています。先生方の端末が全県ネットへの入り口となるわけです。

現在取り組もうとしている課題は、1 つは在宅医療への利用です。南陽市東置賜郡医師会では在宅医療をチームで行う動きがあり、その情報共有ツールとして OKI-net を iPad で使う事を考えております。コメント機能やファイル機能を使った画像も含めた在宅での情報共有やメール機能をつかった主治医への連絡など、今後 3 年間で整備していく計画です。2 つ目は災害時利用に

についての検討です。画像を除く全患者のデータをデータセンターにストレージし、災害時や非常時に利用するというものです。いわゆる BCP (business continuity plan) と呼ばれるもので、災害時の資産の損害を最小限に留めつつ、事業の早期復旧を図るために、普段から準備計画していくというものです。このデータセンターは将来、PHR (personal health record) や regional EHR (electronic health record) といったものに利用可能で、「どこでも My hospital 構想」に繋がるものと考えております。

以上、本日は医療連携・相談室のもう一つの仕事について述べさせていただきましたが、今年は退院支援や地域連携パス、患者サポートにも力を注いでおりますので、これからも医療連携・相談室をよろしく願いいたします。

# 糖尿病研修会報告

公立置賜総合病院 糖尿病療養委員会  
糖尿病看護認定看護師 井瀨 奈緒美

2009年から糖尿病患者さんの連携を進めるため、『顔の見える関係づくり』と『地域の糖尿病療養指導に携わるスタッフの療養指導の向上』を目指し、開業医の看護師さんにも参加してもらえる糖尿病看護研修会を始めました。現在は、糖尿病研修会と名前を変え、糖尿病療養委員会のメンバーや研修会サポートスタッフが、地域の看護師さん、薬剤師さん、栄養士さん、ケアマネージャーさん、保健師さん、介護士さんなど糖尿病患者さんに携わっているスタッフの方や糖尿病に興味のある方の日常業務に役立ててもらおうと知恵を絞り研修会を企画しています。

研修会は、患者体験や演習、クイズ、演劇などをとりいれ参加型形式で行っています。皆様、ぜひ一緒に楽しく学んでみませんか？

## ◇◇開催実績◇◇

日時	テーマ	参加人数
H23.6月	何を選ぶ？ どんなふうを選ぶ？	39名
H23.8月	何を話す？食事がとれないときにどんなことを話す？	41名
H23.11月	糖尿病と足	42名
H24.5月	おサイフからみた糖尿病	102名
H24.7月	し・め・じの話	55名



白内障メガネを掛けての体験

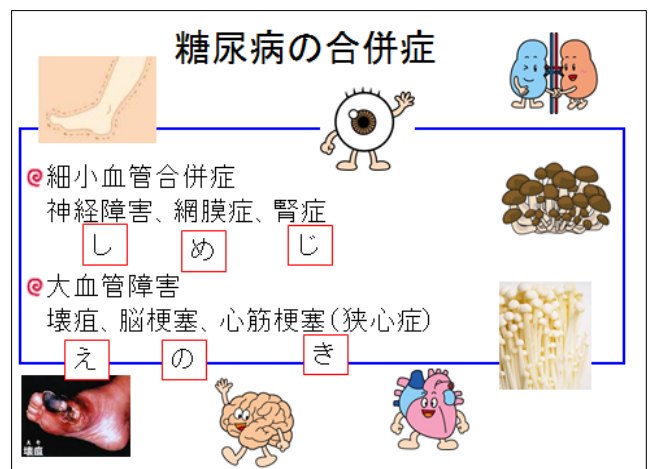
## 《平成24年7月31日「し・め・じの話」から》

7月の糖尿病研修会は合併症の話でした。受診患者さんの診察風景のロールプレイングをみてもらい、講義を聴きました。

糖尿病の合併症の多くは、初期に症状が出ないことがあります、しかし、進行すると、壊疽、失明、透析など生活が不自由になることもあります。高血糖が長く続くと、糖尿病特有の細小血管合併症、代表例が網膜症、腎症、神経障害の三大合併症があります。また最近では、耐糖能異常の食後高血糖がある時点から、大血管障害（動脈硬化）が促進され、脳梗塞、心筋梗塞（狭心症）、壊疽、下肢閉塞性動脈硬化症を起こすことがあることが分かっています。糖尿病の合併症を患者さんに覚えてもらうために、三大合併症は神経障害の「し」、網膜症の「め」（目に起きるので）、腎症の「じ」を組み合わせると「しめじ」と説明すると、理解してもらいやすいです。

## 《今後の研修会予定》

平成24年9月24日（月曜日）、12月12日（水曜日）の18時から19時を予定しています。9月24日のテーマは、「そうだ、糖尿病教室に行こう。」です。よろしくお願いいたします。



研修会で使用したパワーポイント

# 相談支援センター 患者サポート

## 1. 相談窓口の設置

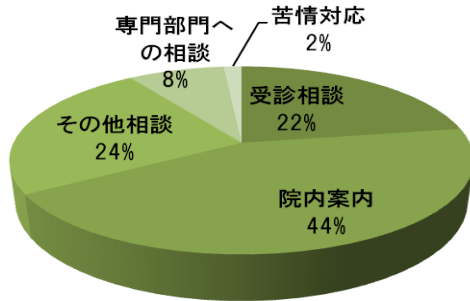
平成 24 年 5 月より、患者または家族からの様々な相談に対する支援を行うため、相談窓口を設け看護部との協働で対応しています。患者や家族の思いや意見を聴き、窓口担当者と各部門の担当者との連携により支援を行うものです。

### 相談窓口

- ・場 所 ホスピタルプラザ相談支援センター前
- ・受付日時 平日 8:30~17:00
- ・受付方法 対面・電話
- ・窓口担当 医療連携・相談室、看護部の専門職が配置して対応しています。



### 相談窓口の対応割合



場所も目立つ所にあり、また職員の常駐化により、以前より相談しやすい環境になりました。

月々200件以上の案内や相談をお受けしております。医療・福祉相談や、ウイッグなどの各種パンフレット、がん冊子、図書なども設置しておりますので、ご利用ください。

## 2. 患者サポートサロン 風景

サポートサロンは、「がん患者さんと、そのご家族の方々に対する精神面を中心としたケアの充実」を目的に、情報提供や学び合いの場の提供を行っております。

- 5月 31日 ふっとケアを学ぶ(乳がん患者対象)
- 6月 28日 抗がん剤副作用・スキンケア対策
- 8月 6日 最近のストーマケアを学ぶ

顔は毎日磨いてるけど、足は粗末にしていませんか

こんな風に 足を手入れしたことね～な

今度から足を大切にしなねな



フットケアサロン風景

吐き気や味覚障害、脱毛といった副作用ばかりじゃなく、不安、悩みも重なり大きなストレスになることもあります。

抗がん剤はつらくて、つらくて…  
頑張れそうもなくなる

私もその気持ち よ～くわかるよ

看護師・薬剤師・栄養士・理学療法士などの医療スタッフが協力して、がん患者さんのサポートを行っています。患者同士のピアサポートとしても、有意義な場となっています。



抗がん剤対策ケアサロン風景

### 近隣医療機関マップを作成・掲示しました

来院する患者さんやご家族の方に対して、ご自宅の近くにどのような医療機関があるのかお知らせするために、置賜地域(米沢市を除く)の医療機関マップ(内科・歯科)を作成しました。

併せて、かかりつけ医推進のリーフレットも作成し、当院とかかりつけ医の役割分担について患者さんにご協力をお願いしておりますので、医療連携の推進にご協力をお願い致します。



上図: ホスピタルプラザの掲示板に登録医写真と医療機関マップを掲示  
右図: 医療機関マップ(南陽市)

公立置賜総合病院

〒992-0601  
山形県東置賜郡川西町  
大字西大塚 2000 番地

TEL:  
0238-46-5000

予約センターTEL:  
0238-46-5700

FAX:  
0238-46-5722

E-MAIL:  
renkei@okitama-hp.or.jp

病院理念  
心かよう信頼と安心の病院

置賜広域病院組合

公立置賜総合病院

www.okitama-hp.or.jp

患者さんの待ち時間短縮のため事前の紹介予約をお願いします。また、事前に症状等を確認するため、紹介状のFAXも併せてお願いします。

### 登録医訪問をしています

登録医の先生方を訪問し、日頃の御礼と医療連携・病院に対するご意見をお伺いしております。

いただいたご意見は改善に向けて院内で検討し、結果は登録医総会や医療連携だより等で随時報告させていただきます。

よりよい医療連携のため、当院職員がお伺いした際には忌憚のないご意見を賜りますようお願い致します。

